

西暦 2023 年 9 月 13 日 第 1 版  
(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 胸腔鏡下手術世代に贈る血胸時の緊急開胸法と止血法の検討

[研究責任者] 長崎医療センター 臨床研究センター・呼吸器外科 田川 努

#### [研究の背景]

胸腔鏡下（内視鏡）手術やロボット手術全盛期の今日、大量血胸（胸の中に出血し血がたまる状態）の緊急事態への対処法は開胸法を含め学ぶ機会が少なくなりました。しかし、交通事故や転落など外傷性の血胸、手術で縫合閉鎖した血管の手術終了後の破裂、特発性血気胸（肺が破れ気胸になり同時に血管も破れ血胸になる）など、多くはないですがこのような緊急の事態は必ずやってきます。

#### [研究の目的]

血胸時の緊急開胸法と止血法を検討し、若い医師の教育のために提示します。

#### [研究の方法]

2010 年 4 月以降に治療した血胸に対する緊急開胸術症例から、数少ない貴重な記録映像と図で、緊急時における適切な開胸法と状況に応じた止血法を提示し胸腔鏡下手術が主である若い世代への教育とします。

#### ●対象となる患者さん

西暦 2010 年 4 月 1 日から西暦 2023 年 9 月 30 日までに長崎医療センター呼吸器外科で大量血胸に対する緊急手術が行われたなかで特記すべき点があった患者さん。

#### ●研究期間：倫理審査委員会承認日から西暦 2024 年 4 月 30 日

#### ●利用する検体、カルテ情報

検体：病理結果のみ

カルテ情報：臨床所見、画像所見、年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報（高血圧、糖尿病、喫煙歴、抗凝固治療の有無）、外傷の場合は受傷機転、実施手術内容、手術後経過、手術後合併症

#### ●検体や情報の管理

切除組織は、院内で病理検査されます。

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切

に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

#### [個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

#### [問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

臨床研究センター長・呼吸器外科部長 田川 努

電話番号：0957-52-3121（代表）